

試合番号 : 361	試合会場 : ひたちなか市総合運動公園総合体育館	観客数 : 592			
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:31	試合時間 : 01:31			
主審 : 渡部 菜保子	副審 : 上總 向貴				
日立Astemoリヴァーレ	通算 6勝 7敗 ポイント : 18	25 第1セット 22	0	ヴィクトリーナ姫路	通算 1勝 12敗 ポイント : 6
監督コメント 2023年の初戦はホームゲームということで、何とでも良いスタートを切りたい試合でした。 昨年末に重点を置いて練習してきた、繋ぎのプレーとサーブで攻めることができました。 苦しい展開でもリズムをつかみ、ストレートで勝利することができました。 しかし、まだ甘いプレーがあるので修正できる点は多くあると思います。 気を抜かず明日に向けてしっかり準備していきます。 年明けから皆さんの応援ありがとうございます。 明日もよろしくお願い致します。	3	25 第2セット 21	0	監督コメント 本日もたくさんのご声援ありがとうございました。 リーク再開の初戦、何としても勝利したかったのですが、先に失点してしまい思い通りのゲームプランを遂行することができませんでした。 今日のゲームを振り返り、しっかり修正して明日のゲームに臨みたいと思います。 明日もご声援をよろしくお願い申し上げます。	
		25 第3セット 20			
		第4セット			
		第5セット			
要約レポート 第1セット序盤はヴィクトリーナ姫路が孫田のスパイクや田中のブロックでリードする。追う日立Astemoリヴァーレは、上坂のスパイク、タップの2連続サービスエースなどにより逆転する。終盤、姫路はタイムアウトやメンバーチェンジで流れを変えようとするも差を縮めることができず、日立Astemoがセットを制した。 第2セット、序盤は両チームのスパイクがよく決まり、シーソーゲームとなった。中盤、日立Astemoが一時リードするも、姫路は田中のスパイクで同点とする。両者譲らぬまま終盤を迎えたが、日立Astemoは上坂のスパイクと入澤のブロックをきっかけに点差を広げ、セットを連取した。 第3セット、両チームともに安定したレシーブから良い攻撃に繋げる。その中で日立Astemoは長内のスパイクやサービスエースでリードする。姫路は孫田や松本のスパイクが決まり点差を縮めるが、中盤に日立Astemoは境と野中を投入して姫路の流れを断ち切る。終盤まで姫路の追い上げを許さなかった日立Astemoがセットを制し、2023年の初戦を白星で飾った。					

試合番号 : 363	試合会場 : 岡崎中央総合公園総合体育館	観客数 : 1,269			
開始時間 : 12:00	終了時間 : 14:28	試合時間 : 02:28			
主審 : 城 智人	副審 : 明井 寿枝				
デンソーエアリービーズ	通算 4勝 9敗 ポイント : 13	25 第1セット 22	2	岡山シーガルズ	通算 3勝 12敗 ポイント : 12
監督コメント 2023年の初戦となるホームゲームで勝利するために準備してきたことを出し切ろうと臨みました。 序盤はラリーを取り切れなかった展開が続きましたが、ブロックポイントで皮切りに流れを掴むことができました。 中盤は相手の粘りに対して崩れる場面もありましたが、最後の最後までチーム一丸となって勝利を信じて戦い抜くことができました。 皆さんの熱いご声援に感謝します。また、皆さんの声援と期待に応えられるように明日も頑張ります。	3	25 第2セット 27	2	監督コメント 年明けのゲームとしてはまずまずの展開になったが、チャンスをつかみかけた時にやや若さと精度のズレが出たことが命とりになった。 気持ちを切り替え明日は頑張っていきたい。 本日は寒い中、たくさんのご声援ありがとうございました。	
		25 第3セット 21			
		16 第4セット 25			
		15 第5セット 13			
要約レポート 第1セット序盤、岡山シーガルズはデンソーエアリービーズの強打を拾って繋ぎ、金田、佐伯がスパイクを決めて7点をリードして試合を優位に進める。デンソーはタイムアウト直後にネリマン、中元のスパイク、松井(真)のブロックで連続得点し2点差まで追いつける。終盤にデンソーはネリマンが連続でスパイクを決め同点に追いつくと、そのまま岡山の反撃を抑えてセットを先取した。 第2セット、岡山が連続得点してスタートするが、デンソーはネリマンのスパイクから連続得点し逆転する。岡山はレシーブで粘り追いつくと一進一退の展開となりデュースにもつれ込む。最後は岡山が金田のブロックと佐伯のスパイクでセットを取り、セットカウントを1-1とした。 第3セット、デンソーがネリマンのスパイクや兵頭のサービスエースでリードする。岡山は徐々に追い上げ、高柳のスパイクで同点に追いつくと、終盤まで両チームが連続得点を取り合う競った展開となる。最後はデンソーが横田(真)、兵頭の連続ブロックでセットを取った。 第4セット、岡山は宇賀神のサービスエースを含めた4連続得点で流れを掴む。デンソーは兵頭がスパイクを決め離されないように粘るが、終盤に岡山は田口がサーブで相手を崩して連続得点すると、セットポイントから金田がスパイクを決め、フルセットに持ち込んだ。 第5セット、岡山が金田のスパイク、宇賀神のブロックでリードする。コートチェンジ後にデンソーは中元、ネリマンがスパイクを決めて追いつくと、流れを掴んだデンソーは岡山の反撃を抑え、マッチポイントからネリマンがバックアタックを決めて勝利した。					

試合番号 : 364	試合会場 : ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)	観客数 : 827			
開始時間 : 14:05	終了時間 : 15:30	試合時間 : 01:25			
主審 : 吉岡 奈々	副審 : 長崎 有紗				
東レアローズ	通算 10勝 3敗 ポイント : 29	25 第1セット 17	0	トヨタ車体クインシーズ	通算 7勝 6敗 ポイント : 18
監督コメント 本日も沢山のご声援ありがとうございました。 少し期間が空いた中での試合になりましたが、皇后杯での悔しい経験から各々がやるべきことを明確にし、課題を修正して迎えた試合でした。 自分たちの攻撃を最大限に活かすことができ、スタートから出ているメンバー、リザーブメンバー全員が役割に徹してくれたと思います。 明日は今日以上に気を引き締めて戦います。ご声援よろしくお願い致します。	3	25 第2セット 10	0	監督コメント 新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。 年明け東レアローズとの1戦目、チャレンジャーとして戦ったがセットカウント0-3で負けてしまいました。 明日のゲームでは今日の反省をしっかりとし、今できることを明確にし、準備し戦いたいと思います。 本日も応援ありがとうございます。 明日もチーム一丸となり全力で戦いたいと思いますので引き続きよろしくお願い致します。	
		25 第3セット 15			
		第4セット			
		第5セット			
要約レポート 年明けの初戦、トヨタ車体クインシーズを迎えての東レアローズのホームゲームは、第1セット中盤まで一進一退の攻防を繰り返す。東レは17-17からクランのブロック、石川のバックアタックなどで8連続得点をあげ、セットを先取した。 第2セットも東レの勢いは止まらず、序盤に8連続得点でトヨタ車体を突き放すと、その後も着実に得点を重ね、最後は西川がライトからアタックを決め、セットを連取した。 第3セット、トヨタ車体は鳴原、大川、ダニエルのアタックなどで得点をするも、東レは関のサーブから連続得点をあげ、最後は途中交代の黒後のバックアタックが決まり、セットカウント3-0で東レが勝利した。					

試合番号 : 365	試合会場 : 広島グリーンアリーナ (広島県立総合体育館)	観客数 : 1,480			
開始時間 : 11:05	終了時間 : 13:07	試合時間 : 02:02			
主審 : 本間 明	副審 : 種元 桂子				
JTマーヴェラス	通算 11勝 2敗 ポイント : 32	25 第1セット 20	1	久光スプリングス	通算 9勝 4敗 ポイント : 25
監督コメント 新年明けましておめでとうございます。 2023年、良いスタートを切りたい大切な試合であった。 サーブが良い久光に対して、我々のサーブプレイングが安定し、攻撃の起点となった。 しかし、相手攻撃に対して、まだまだブロックとレシーブの対応が甘いので、明日の試合では状況を判断していきたい。 ホームゲームでの沢山の応援ありがとうございます。	3	25 第2セット 22	1	監督コメント 2023年の初戦ということで、年末やってきたことを、まずは出し切ると意気込んで試合に臨んだ。 各セット、スタートから相手のリズムでラリーを展開されることが多かった。 中盤から終盤で追いつくセットもあったが、取り切れないセットが多く、勝ちに繋がれなかった。 明日の試合もしっかり準備して、全員で戦ってきたい。 本日も沢山の応援ありがとうございます。	
		24 第3セット 26			
		25 第4セット 23			
		第5セット			
要約レポート 新たな年を迎えて約1か月ぶりに再開したV1女子レギュラーラウンド、昨シーズンのファイナルを戦ったJTマーヴェラスと久光スプリングスの対決は、ベテランの安定したプレーが光ったJTが粘る久光を振り切って勝利し、連勝を6に伸ばしてがっちり首位を守った。 試合はいずれのセットもJTがロウ、田中のアタックなどで先行し、久光が若きエース深澤のキレのあるアタックやファンヘッケの高さのあるアタックなどで追いつける展開となったが、JTは林、田中の両アウトサイドヒッターが落ち着いたプレーを見せ、随所でアタック、ブロック、サーブを決めて、相手に流れを渡さなかった。 第3セット以降は両チームともに相手の攻撃に対して好レシーブから切り返す長いラリーが繰り返され、手に汗握る白熱した試合展開となり、広島ファンを大いに沸かせる好ゲームであった。					

試合番号 : 366		試合会場 : 岡崎中央総合公園総合体育館				観客数 : 1,025			
開始時間 : 15:20		終了時間 : 17:23		試合時間 : 02:03		主審 : 増岡 三佳子		副審 : 佐々木 伸子	
NECレッドロケッツ		通算 9勝 2敗 ポイント : 27		29 第1セット 27		PFUブルーキャッツ		通算 5勝 8敗 ポイント : 17	
監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。我々の展開が多いゲームとなりましたが、最後まで崩れることなく戦えたことが良かったです。相手のレセプションアタックの数字をいかに落とせるかが、明日から重要になると思いますので、最大限の準備をして挑んでいきたいです。明日も熱い応援をよろしくお願ひします。	3	25 第2セット 13		1	監督コメント プレーが単調になることが多く、相手に先手を取られてしまった。自分達の攻撃面の強さを出し、相手をきちんと見て適確なプレーを増やしていけるようにしたい。本日もたくさんの応援、ありがとうございました。	25 第3セット 27			
		25 第4セット 19							
		第5セット							
要約レポート NECレッドロケッツとPFUブルーキャッツの年明け最初の試合。 第1セット、NECは序盤からミドルブロッカー山田のブロード攻撃で点差を広げていく。PFUは攻められるも、高相が何度もスパイクを拾い、アコスタが決め切り長いラリーを制する。後半PFUは山下の2本のブロックでNECに追いつきデュースに持ち込むも、最後はNECが山内のサービスエース、古賀のスパイクでセットを取った。 第2セット、NECのセッター塚田は山田、古谷にトスを集め、攻撃の流れを掴む。中盤にNECは山田の連続ブロックポイントで一気に引き離し、セットを連取した。 第3セット序盤、NECは古賀のスパイクからリードするも、14-11から14ラリー連続のサイドアウトで両者一歩も引けを取らない展開となった。NECのマッチポイントからPFU坂本監督がチャレンジを成功させると、最後はジャンの連続ブロックにより、PFUがセットを奪取した。 第4セット、NECが序盤から古賀、山田のサービスエースでリードする。終盤、PFはUジャンがスパイクで奮闘するも、最後までリードを守り切ったNECが2023年のスタートを勝利で飾った。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント			第2セット				監督コメント		
			第3セット						
			第4セット						
			第5セット						
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント			第2セット				監督コメント		
			第3セット						
			第4セット						
			第5セット						
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
		通算 -勝 -敗 ポイント : -		第1セット				通算 -勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント			第2セット				監督コメント		
			第3セット						
			第4セット						
			第5セット						
要約レポート									